

令和6年3月18日（月）
17：00～WEB開催
※マスコミオープン

青森県感染症対策連携協議会
第4回全体会議

次 第

【協議事項】

- 1 青森県感染症予防計画の改訂について…資料1（別添1：最終案）
- 2 青森市及び八戸市感染症予防計画の策定について…資料2（別添2、3：最終案）

【報告事項】

- 1 病床に係る医療措置協定の締結状況について…資料3（別紙一覧）
- 2 病床以外の医療措置協定の進め方について…資料4

構成員名簿

区分	所属	職	氏名	備考	区分	所属	職	氏名	備考	
感染症指定医療機関	青森県立中央病院	院長	藤野 安弘		高齢者施設等、障害福祉サービス事業者等の関係団体	公益社団法人青森県老人福祉協会	会長	棟方 光秀		
	弘前大学医学部附属病院	病院長	袴田 健一			青森県知的障害者福祉協会	会長	中村 伸二		
	八戸市立市民病院	院長	水野 豊			検疫所	仙台検疫所青森出張所	出張所長	小長谷 正美	
	つがる西北五広域連合 つがる総合病院	院長	岩村 秀輝	欠席		消防機関	青森県消防長会	青森地域広域事務組合消防本部 警防課長	門間 誠	
	十和田市立中央病院	院長	高橋 道長							
	一部事務組合下北医療センターむつ総合病院	副院長	葛西 雅治			保健所設置市	青森市保健部	保健所長	野村 由美子	
診療に関する職能団体	公益社団法人青森県医師会	常任理事	田中 完		県	青森県健康福祉部	健康福祉部長	永田 翔	議長代行： 若松次長	
	一般社団法人青森県歯科医師会	専務理事	柏崎 秀一							
	一般社団法人青森県薬剤師会	副会長	近井 宏樹		保健所	東地方保健所	所長	立花 直樹		
	公益社団法人青森県看護協会	会長	榎谷 京子			弘前保健所	所長	齋藤 和子		
診療に関する学識経験者	青森県感染症対策コーディネーター		大西 基喜	欠席		三戸地方保健所	次長	保木 卓也		
	青森県災害医療コーディネーター		花田 裕之			五所川原保健所	所長	鍵谷 昭文		
報道機関（医療を受ける立場にある者）	株式会社陸奥新報社青森支社長		今井 珠世		地方衛生研究所	青森県環境保健センター	所長	長谷川 寿夫		

計27人

協議事項 1：青森県感染症予防計画の改訂について

資料 1

- 1 これまでの経過
- 1月15日 青森県感染症対策連携協議会 第3回全体会議（書面開催）において素案協議
 - 1月19日 青森県議会環境厚生委員会に報告
 - 1月31日 連携協議会構成員からの意見を反映し、改訂案を策定
 - 2月7日～3月7日 改訂案についてパブリック・コメントを実施
改訂案について青森県議会環境厚生委員会及び市町村に意見照会
- 2 提出された意見等

御意見等	対応案
<p>○人材派遣について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・DMAT等が含まれているが、原則県内派遣か ・県外への災害派遣が含まれる場合、数値目標の医師25人、看護師72人は厳しい数字 ・今後、人材育成として研修も掲げられており、具体的な方策も大変そう 	<p>○実施段階で検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・数値目標は、県内医療機関における派遣可能な医師・看護師の実人数であり、新型コロナ対応での実績をベースに設定 ・基本的には県内派遣を想定（その中から県外派遣可能な医療従事者を併せて把握） ・全員がDMAT等の登録資格者である必要はない ・今後、県事業や国の研修事業等も活用しながら、人材育成に地道に取り組み、各医療機関に協力を依頼していきたいと考える
<p>○環境保健センターの役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境保健センターの役割は、「診断」ではなく「検査機器の結果に基づく判定」であるため、「PCR検査」などに修正が望ましい 	<p>○改訂案に反映（P29）</p> <p>「環境保健センターの役割が、診断から変異株の遺伝子解析等にシフト」→「<u>衛生研究所</u>の役割が、有症状者等のPCR検査から変異株の遺伝子解析等にシフト」</p>
<p>○字句の修正</p>	<p>○改訂案に反映（P12, 13, 17）</p> <p>「国立研究開発法人国立国際医療センター」→「国立研究開発法人国立国際医療研究センター」（P7, 23）</p> <p>「老人福祉施設等」→「高齢者施設等」</p>

3 青森県感染症予防計画（改訂案）最終案

- ・別添1のとおり（令和6年4月の組織改正により「青森県環境保健センター」が「健康医療福祉部」の所管になるとともに「青森県衛生研究所」に名称変更される予定を反映）※青森県議会（令和6年2月定例会）で関係条例案を審議中

1 策定経過

令和5年12月26日 青森市健康福祉審議会地域保健専門分科会において素案（イメージ）を審議

令和6年 1月15日 青森県感染症対策連携協議会 第3回全体会議（書面開催）において素案を送付

1月19日 青森市議会民生環境常任委員会においてパブリック・コメントの実施等を報告
（青森市議会危機管理対策特別委員会委員へ資料配布）

1月27日 青森市健康福祉審議会地域保健専門分科会委員へパブリック・コメント資料を送付

2月1日～2月29日 素案のパブリック・コメントを実施

2 パブリック・コメントの結果

- ・意見なし

3 青森市感染症予防計画 最終案

- ・別添 2 のとおり

1 策定経過

- 令和6年 1月15日 青森県感染症対策連携協議会 第3回全体会議（書面開催）において素案を送付
- 1月19日 八戸市議会民生環境常任委員会において素案について説明し、パブリック・コメントの実施を報告
- 2月1日 市の関係機関及び連携協議会構成員からの意見を反映し、原案を策定
- 2月7日 ～ 3月7日 原案のパブリック・コメントを実施

2 パブリック・コメント結果

- ・ご意見なし

3 八戸市感染症予防計画 最終案

- ・別添 3 のとおり

(1) 合意に至った医療機関（協定締結手続き中を含む）

88 医療機関（病院：87、診療所：1） ※個別協議を行った県内の全ての病院と合意

	フェーズ2	フェーズ3	フェーズ4
一般病床	243床 (うち重症14床)	451床 (うち重症14床)	593床 (うち重症19床)
精神病床	48床	48床	56床
計	291床	499床	649床

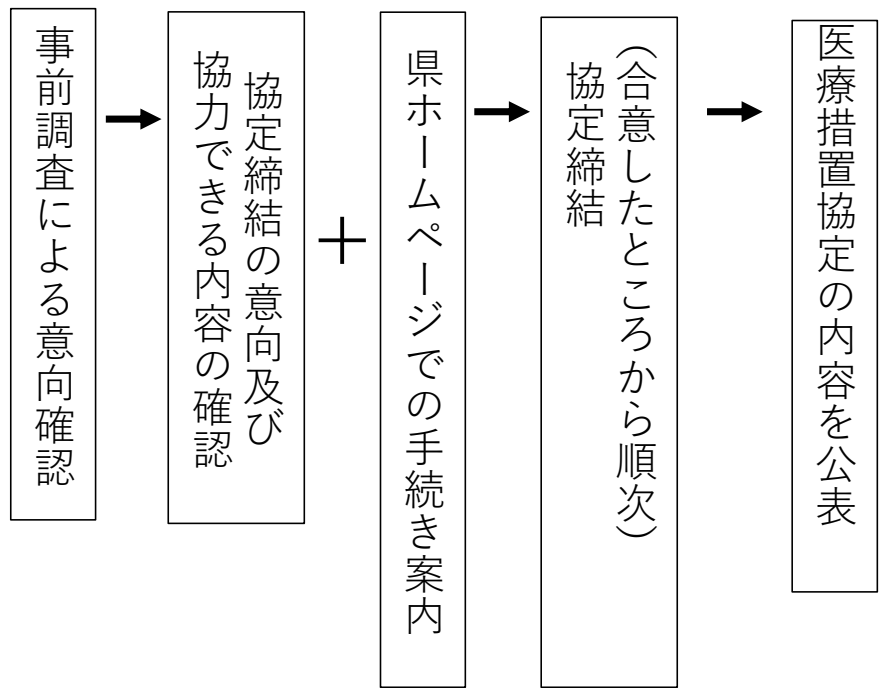
※内訳は別紙一覧のとおり（感染症病床を含む）

(2) 公表

- ・合意に至った全ての医療機関との協定締結手続きが完了次第、県ホームページにおいて公表する予定
- ・公表する内容は、国のガイドラインに基づき、協定締結医療機関の名称及び締結した協定の種類とする

医療措置の種類	対象	概要
外来診療	病院、診療所	・有症状者等の診療、検査
自宅療養者等への医療提供	病院、診療所、 薬局、訪問看護事業所	・往診、オンライン診療 ・オンライン等による服薬指導、薬剤配送 ・訪問看護
後方支援	病院、（有床）診療所	・感染症患者を受け入れる医療機関から、感染症患者以外の患者の転院受入れ ・感染症の療養期間終了後も継続して入院が必要な患者の転院受入れ
人材派遣	病院、診療所	・感染症患者の医療に従事するための医師・看護師の派遣 ・感染症拡大防止対策等に従事するめの医師・看護師の派遣

R5年9月 R6年4月～9月 R6年10月頃



- 対象となる医療機関について、個別に協定締結の意向と協力できる内容の確認を進める
 - 令和6年4月から着手し、令和6年9月末までの協定締結事務の完了をめざす
- 【病床に係る協定を締結している医療機関】
- ・病床確保のほかに協定締結の意向がある場合、協定書を一部変更（個別対応）
- 【事前調査で協力可能と回答した医療機関】
- ・協定書案（ひな型）と手続き方法を案内（個別対応）
- 【その他の医療機関】
- ・県ホームページの周知による公募
 - ・県が開催する感染症対策研修会等での周知

今後の進め方について（令和6年度のイメージ）

参考

項目	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
医療措置協定等の締結	各医療機関と個別協議・協定締結					医療措置協定の締結事務完了（目途）	公表					
	検査機関、宿泊事業者等と個別協議・協定締結					その他協定の締結事務完了（目途）						
新型インフルエンザ等青森県行動計画の見直し検討			政府行動計画の見直し？	県行動計画の見直し検討（有識者会議の開催等）								
連携協議会開催スケジュール	人事異動等に伴う構成員の委嘱手続き			予防計画の改訂の必要性を検討し、方針を協議			締結状況の報告 全体会議	改訂の概要案協議 計画部会	改訂の素案協議 計画部会	改訂が必要な場合		改訂案協議 全体会議 ↓ 決裁